

沖縄科学技術大学院大学

B250 AV設備
取扱説明書

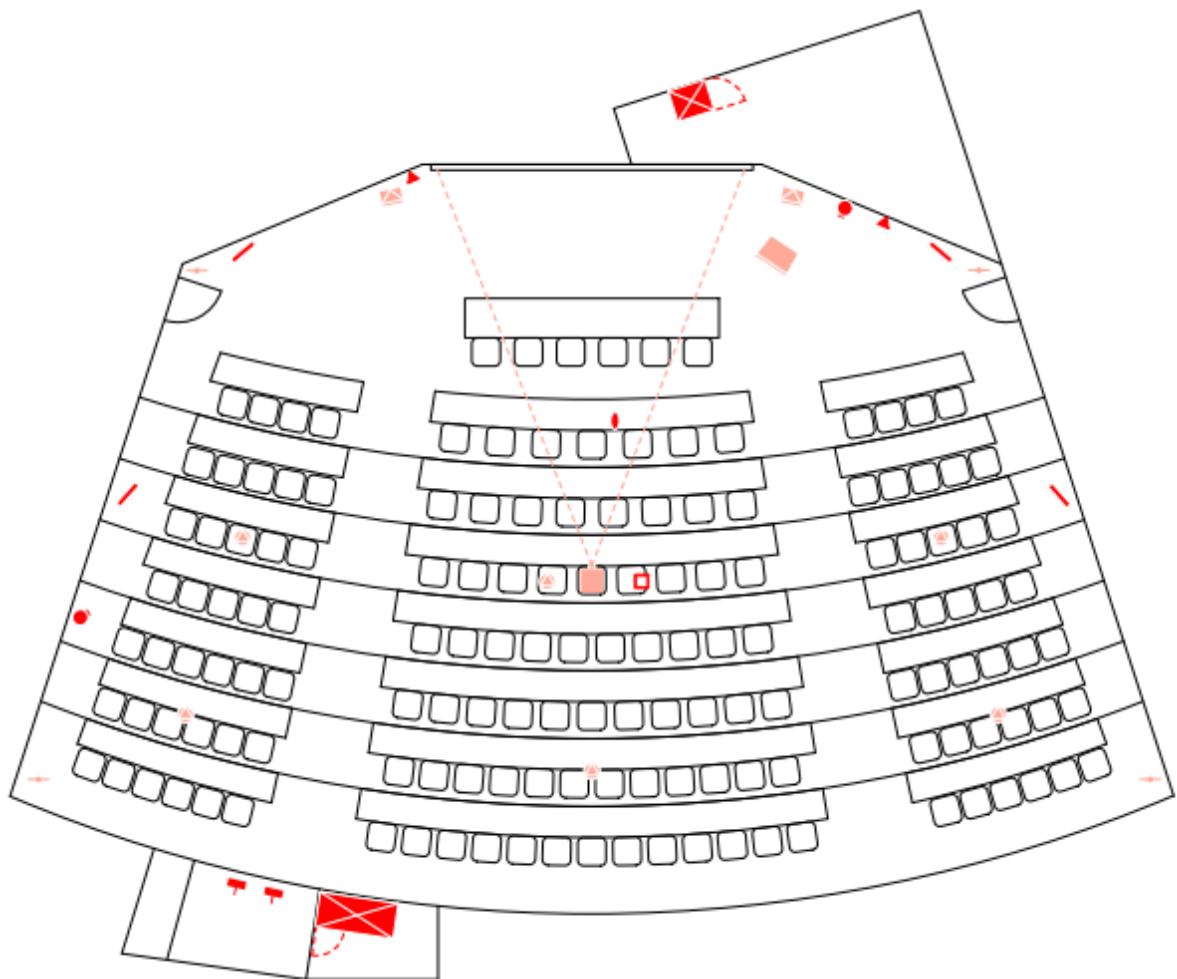
2014.11

	項 1
◇AV機器のレイアウト	1
・機器レイアウト	
・コントロールデスク	
・AV機器架	
◇システムの起動	3
・システムを起動する	
◇イージーモード	4
・演台よりパソコン映像提示する	
・参加者デスクよりパソコン映像提示する	
・wiviaを使って映像提示する	
・映像をOFFにする	
◇アドミンモード	9
・アドミンモードを起動する	
・表示する映像音声をセレクトする	
◇音響設備を利用する	11
・ワイヤレスマイクを使う	
・会議マイク（デジタルワイヤレスマイク）を使う	
・通訳者ユニットを使い翻訳する	
・通訳された音声を聞く	
・スピーカ音量を調整する	
◇TV会議装置を利用する	16
・拠点と接続する	
・着信に応答する	
・資料を共有する	
・通訳音声を送出する	
・専用リモコンと同じ操作をする	
◇カメラを操作する	21
・カメラを操作する	
・接続拠点のカメラを操作をする	
・プリセットポジションを保存する／呼び出す	
◇その他の機能	24
・室内の映像・音声を取り出す	
・映像出力パネルに機器を接続する	
◇システムの終了	18
・システムを終了する	

AV機器のレイアウト

● 機器レイアウト

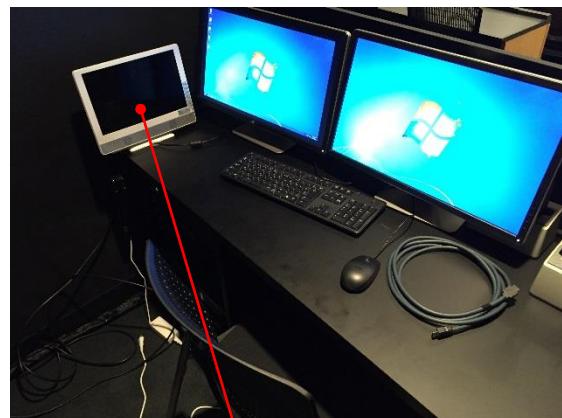
B250機器レイアウトです。



- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| プロジェクター（既存品）
天井吊下 | 赤外線ラジエータ
天吊×2、壁付×2 |
| 映像出力パネル
壁付×2 | 通訳者ユニット
机上置き |
| HDカメラ
壁付×2 | PC接続パネル（参加者デスク） |
| 正面スピーカ（既存品）
天井吊下 | コントロールデスク
キャスター付 |
| 天井スピーカ（既存品）
天井埋込 | AV機器架
床固定 |
| WLマイクアンテナ（既存品）
壁付 | 講演卓（既存品）
キャスター付 |
| デジタルWLマイクアンテナ
天井設置 | |

● コントロールデスク

コントロールデスクの設置機器レイアウトです。



確認モニター

スクリーンと同じ映像が表示されます。



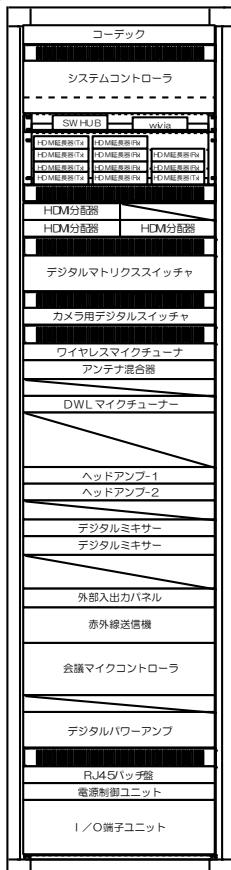
外部入出力パネル

HDMIの入力や、スクリーンと同一映像の出力を行います。
(入力 : HDMI 出力 : HDMI／アナログ音声)

WebEx PC

● AV機器架

AV機器架の機器実装レイアウトです。
普段は扉（鍵付）が閉まっています。



システムの起動

● システムを起動する

AVシステムの起動はコントロールデスク設置のタッチパネルにて行います。

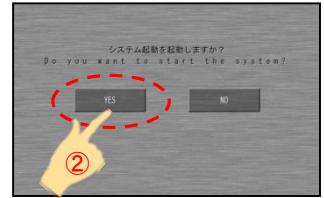
1、タッチパネルの画面にタッチする。

タッチパネルの画面(黒い状態)にタッチして下さい。
タッチパネル画面が展開します。



2、AVシステムの起動操作

「システムを起動しますか？」と表示されるので、
「Yes」を選択してください。
「No」を選択すると画面が黒くなり、初期の状態(画面が黒い状態)に戻ります。



3、イージーモードの起動操作

しばらくすると「イージーモード」にてシステム起動します。

※AVシステムの起動には60秒ほど時間がかかります。

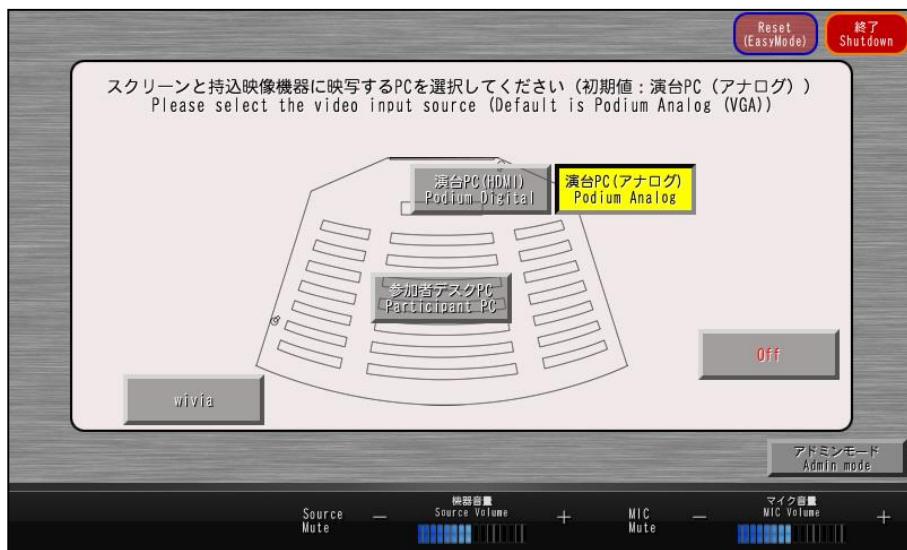


「イージーモード」画面

イージーモード

● イージーモード

パソコン映像をスクリーン+AUX OUT)全てに映像提示するシンプルなモードです。ワイヤレスマイクや会議マイクといった音響設備も利用できます。



「イージーモード」画面

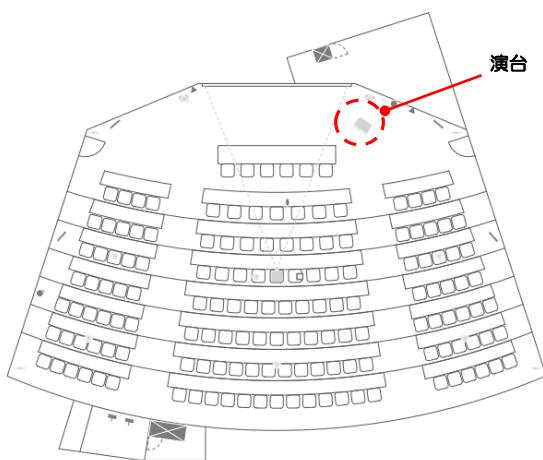
● 演台よりパソコン映像提示する

演台にて接続しているパソコン映像を提示します。

1、パソコンを接続する。

演台にてパソコンにケーブルを接続してください。

- !
演台ではアナログ映像とデジタル映像（HDMI）に対応しています。
ご利用になるケーブルを接続してください。



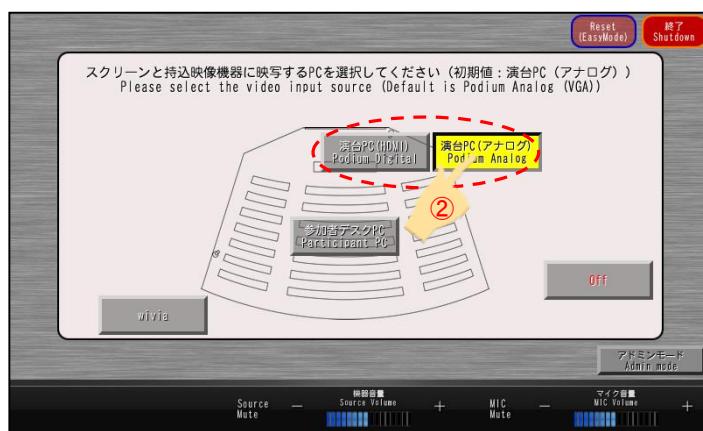
演台

2、タッチパネルにて映像提示操作を行う。

タッチパネル上のボタンをタッチして下さい。

映像が提示されます。

- !
イージーモード起動時は「演台PC（HDMI）」が選択されています。



「イージーモード」画面

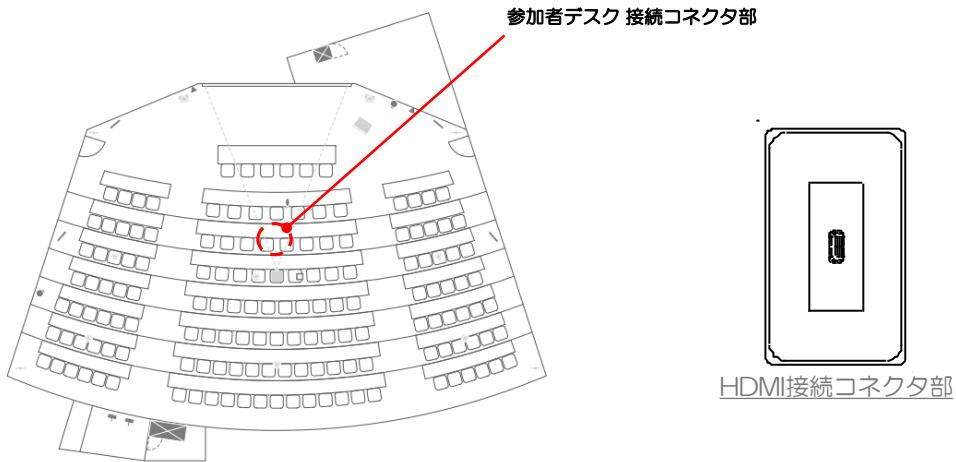
● 参加者デスクよりパソコン映像提示する

参加者デスクに接続されているパソコンの映像を提示します。
接続箇所は2箇所あります。

1、パソコンを接続する。

参加者デスクにてパソコンにケーブルを接続してください。
接続コネクタ部は足元にあります。

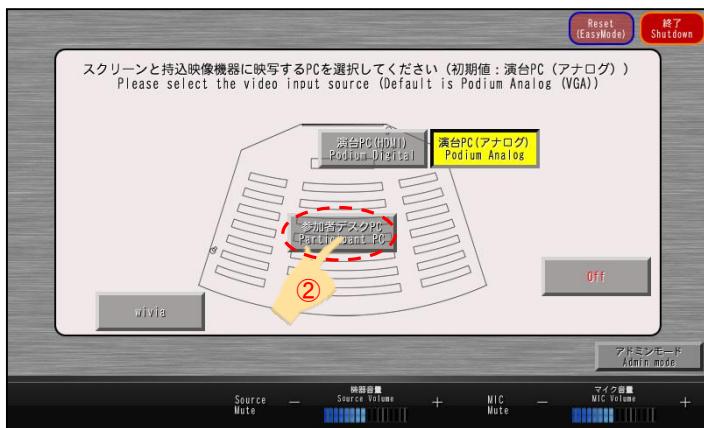
! 参加者デスクではデジタル映像（HDMI）のみに対応します。



2、タッチパネルにて映像提示操作を行う。

タッチパネル上のボタンをタッチして下さい。
映像が提示されます。

! イージーモード起動時は「演台PC（HDMI）」が選択されています。



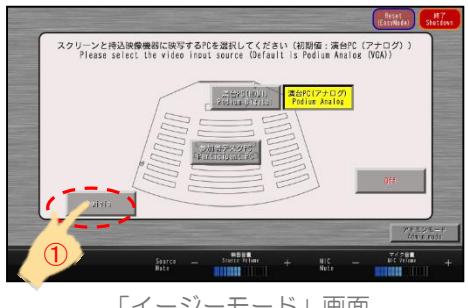
「イージーモード」画面

● wiviaを使って映像提示する

Wiviaを利用すればネットワークを通じ、パソコン映像を提示することが出来ます。

1、タッチパネルにてwiviaを選択する。

タッチパネルより「wivia」を選択して下さい。
wiviaの初期映像が提示されます。



2、wiviaソフトウェアを起動する。

お使いのパソコンにてwiviaソフトウェアを起動して下さい。

3、wiviaに接続する。

一覧に表示されている該当wiviaに接続します。

- !** 一覧に表示されていない場合は、以下手順にてIP登録して下さい。
IPは投影されている画面に表記されています。



- ① 「オプションボタン」をクリックし、表示されるメニューから「検索の設定」を選択します。



- ② 表示された画面で「指定した IP アドレス／ホスト名のデバイスを検索する」にチェックを入れます。

IPの表示

- ③ 追加したい IP アドレスを入力します。

◆ 不特定多数を示すアドレス（ブロードキャストアドレス）を使った検索はできません。

- ④ 「追加」ボタンをクリックします。

指定した IP アドレスが、検索対象に登録されます。

4、映像を投影する。

wiviaソフトウェアにて以下の投影操作を行って下さい。

- !** 投影操作の際にwivia KEY（数字4桁）を問われます。
wivia KEYは投影されている画面に表記されています。

- 1 投影したい画面の をクリックします。

※ wivia KEY の入力画面が出る場合、待機画面に表示されている wivia KEY を入力してください。

- 2 4分割投影や投影の一時停止を行いたい場合、操作したい画面の マークまたは画面名をクリックします。



Wivia KEYの表示



- 3 表示されたボタンで操作します。

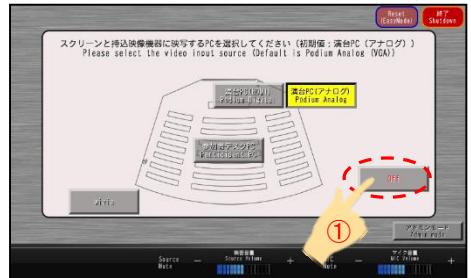


●映像をOFFにする

提示映像をOFFにすることが出来ます。

1、タッチパネルにてOFFを選択する。

タッチパネルより「OFF」を選択して下さい。
提示映像がOFFになります。



「イージーモード」画面

アドミンモード

● アドミンモード

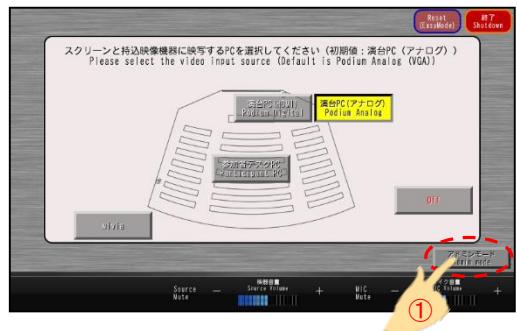
イージーモードに比べより詳細な操作を行うことが出来ます。
以下機能が追加されます。

- ・スクリーンとAUX OUT個別への映像提示
- ・TV会議機能
- ・カメラ操作
- ・会議マイクのコントロール
- ・TV会議装置／Web Exへの送り言語選択
- ・プロジェクターの個別電源操作
- ・WebEx PCの映像提示

● アドミンモードの起動

1、アドミンモードを選択する。

イージーモード画面上の「アドミンモード」ボタンをタッチして下さい。



「イージーモード」画面

2、アドミンモードの起動。

アドミンモードが起動し、アドミンモード画面に切り替わります。

! アドミンモードの初期画面は「セレクター」になります



「アドミンモード」初期画面

アドミンモードのより詳しい説明は別紙

「タッチパネルコントロールシステム 取扱説明書」

をご確認ください。

表示する映像・音声をセレクトする

● 表示する映像・音声をセレクトする

表示する映像やスピーカー音声をセレクトします。

※あらかじめスクリーンにTV会議装置の映像を表示しておいてください。

1、映像の表示先を選択する。

映像の表示先を選択してください。

映像選択画面が展開します。



2、表示する映像を選択する。

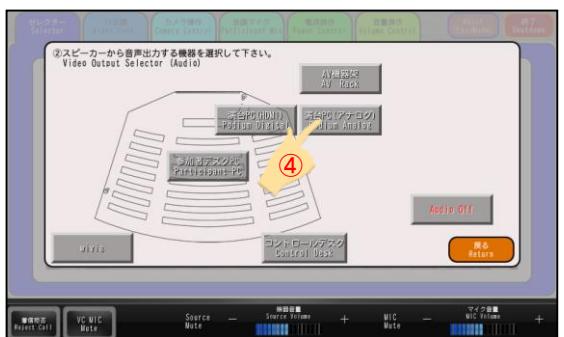
表示したい映像を選択してください。

映像が出力されます。



3、スピーカー音声を選択する。

同様にスピーカー音声も選択してください。



音響設備を利用する

● ワイヤレスマイクを使う

システム起動時は、下記台数のワイヤレスマイクを利用できます。



ハンド型マイク



ピン型マイク

1、マイクのスイッチをONにする。

利用するマイクの電源スイッチをONにしてください。



2、充電器にセットする。

マイクの利用を終えたらマイクをコントロール上の充電器に戻して下さい。



3、個別に音量を調整する。

各マイクを個別に音量調整する場合は、タッチパネルの「音量操作」タブにて行います。



「音量操作」画面

● 会議マイク（デジタルワイヤレスマイク）を使う

グースネックタイプのデジタルワイヤレスマイクを、8台利用することができます。



会議マイク



充電器

1、マイクの電源をONにする。

充電器からマイクを取り出すことで自動的にONになります。

(トクスイッチを長押することでONにできます。)



リング
トクスイッチ

2、マイクのスイッチをONにする。

発現する場合はマイクのトクスイッチをONにしてください。

マイクヘッドのリングがとトクスイッチが緑点滅し、発言が可能となります。

(OFF時はトクスイッチが赤点滅します)

3、充電器にセットする。

マイクの利用を終えたらマイクを充電器に戻して下さい。

■マイク動作時間目安

スタンバイ時 …… 約60時間

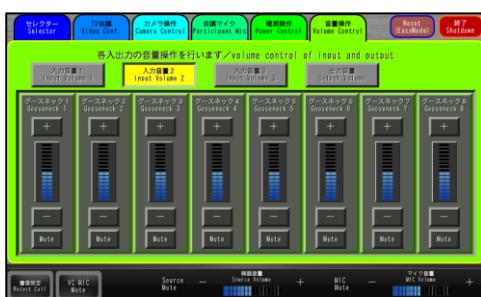
トーク時 …… 約18時間

充電時間 …… 約6時間

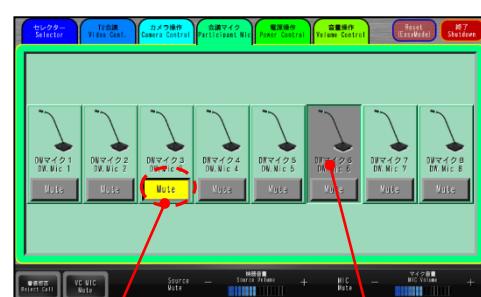
4、個別に音量を調整する。

各マイクを個別に音量調整する場合は、タッチパネルの「音量操作」タブにて行います。

また会議マイク状態は「会議マイク」タブで確認できます。



「音量操作」画面



ミュートスイッチ
黄色点灯時は消音です。

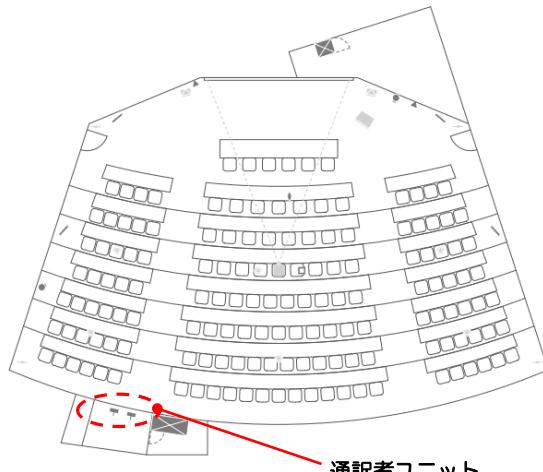
マイク状態表示
グレー時はマイク電源OFF
または充電中です。

● 通訳者ユニットを使い翻訳する

通訳者ユニット（2台）を使い、室内の音声やTV会議の音声を翻訳することが出来ます。
(日本語→英語、英語→日本語)



通訳者ユニット



通訳者ユニット

1、室内音声を聞く。

ヘッドフォンを使いルーム室内音声を確認してください。
必要に応じて音量調整つまみでヘッドフォン音量を調整して下さい。

2、翻訳する言語を選択する。

言語スイッチにて翻訳する言語を選択してください。
(日本語を英語に翻訳する場合は”ENG”を選択)

3、翻訳する。

翻訳するときはトクスイッチをONにし、話してください。

! 2台の通訳者ユニットのトクスイッチは連動動作します。
(1台がONになると2台目がOFFになる)



ヘッドフォン

● 通訳された音声を聞く

無線タイプの言語レシーバーで通訳された音声を聞くことが出来ます。



言語レシーバー



イヤフォン

1、イヤフォンを接続する。

イヤフォンのコネクタをイヤフォンジャックに接続して下さい。

2、電源をONにする。

電源スイッチを押して電源をONにして下さい。

3、聞く言語チャンネルを選択する。

チャンネルスイッチにて聞きたい言語チャンネルを選択して下さい。
選択されたチャンネルはインジケータ部に表示されます



イヤフォンジャック
言語チャンネル
スイッチ
電源スイッチ

- OO : FLR . . .スピーカと同じ音声です。
- O1 : JPN . . .日本語に翻訳された音声です。
- O2 : ENG . . .英語に翻訳された音声です。



音量調整スイッチ

4、イヤフォン音量をする。

必要に応じて音量調整スイッチにてイヤフォン音量を調整してください。



充電器

5、充電器にセットする。

マイクの利用を終えたらマイクを充電器に戻して下さい。



赤外線受光部を完全に隠してしまわないようご注意ください。
音声が途切れてしまいます。



赤外線受光部

● スピーカ音量を調整する

タッチパネルよりスピーカからの出力音量を調整できます。

1、機器音量を調整する。

タッチパネルの「機器音量」ボタンにて、
パソコンやTV会議装置などのソース機器音量を調整します。
(+ボタンで音量アップ、-ボタンで音量ダウン)

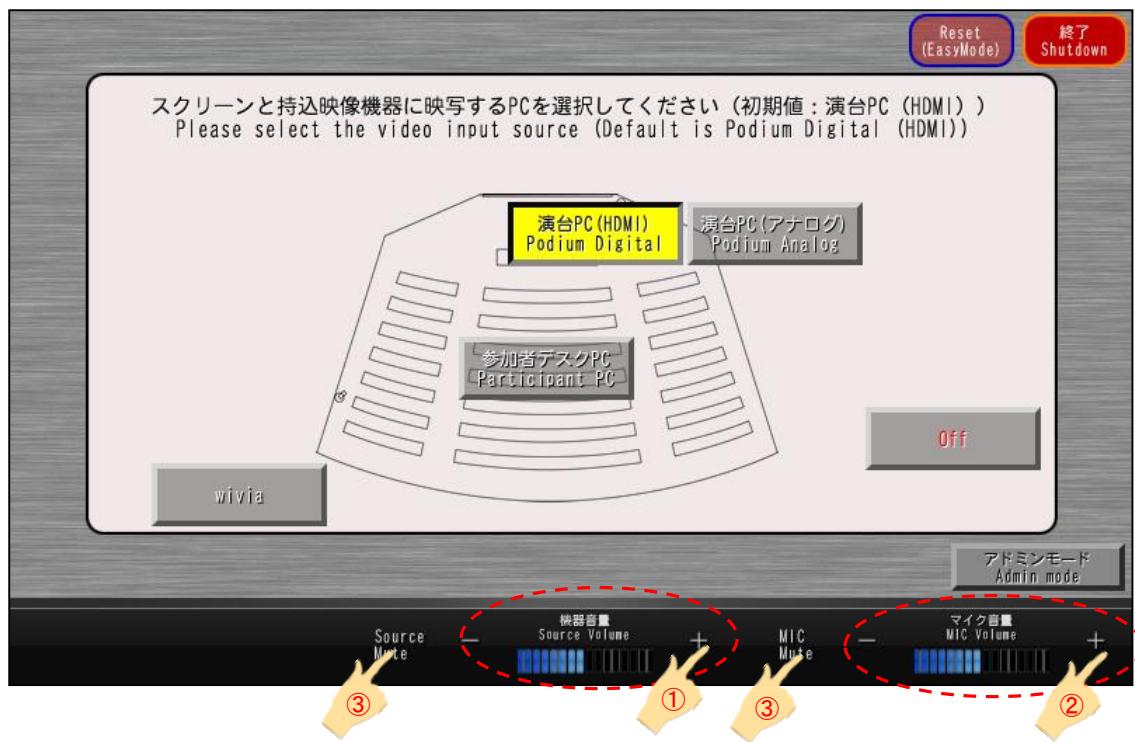
2、マイク音量を調整する。

タッチパネルの「マイク音量」ボタンにて、
パソコンやTV会議装置などのソース機器音量を調整します。
(+ボタンで音量アップ、-ボタンで音量ダウン)

- ! マイク音声の上げ過ぎにはご注意下さい。
ハウリングやエコーや原因となります。

3、ミュートする。

ミュートスイッチにて各音声をミュートすることができます。



TV会議装置を利用する

●番号 (IP) 入力で拠点と接続する

TV会議タブにてIPアドレスの入力で相手（拠点）と接続します。
※あらかじめスクリーンにTV会議装置の映像を表示しておいてください。

1、「番号入力」を選択する。

タッチパネルにて「接続・切断」→「番号入力」を選択してください。

2、IPアドレスを入力し接続する。

テンキーで相手のIPアドレスを入力し、接続ボタンを押してください。

コール音の後、相手が応答したら接続されます。



●ドメイン入力で拠点と接続する

TV会議タブにてドメインの入力で相手（拠点）と接続します。
※あらかじめスクリーンにTV会議装置の映像を表示しておいてください。

1、「ドメイン入力」を選択する。

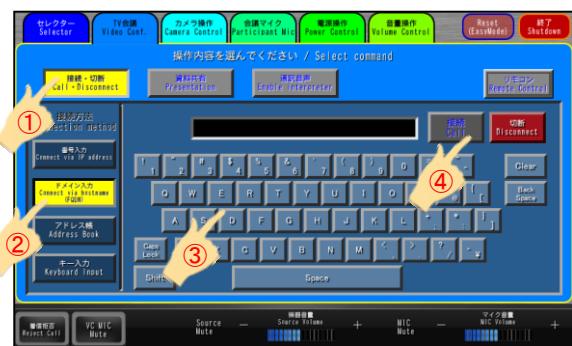
タッチパネルにて「接続・切断」→「ドメイン入力」を選択してください。

2、ドメインを入力し接続する。

キーボードで相手のドメインを入力し、接続ボタンを押してください。

コール音の後、相手が応答したら接続されます。

! ネットワーク環境により
ドメイン入力が利用できない場合がございます。



●アドレス帳で拠点と接続する

TV会議タブにてアドレス帳より相手（拠点）と接続します。
※あらかじめスクリーンにTV会議装置の映像を表示しておいてください。

1、「アドレス帳」を選択する。

タッチパネルにて「接続・切断」→「アドレス帳」を選択してください。

2、接続先を選択し接続する。

アドレス帳より接続先を選択し、接続ボタンを押してください。
コール音の後、相手が応答したら接続されます。



● 着信に応答する

TV会議装置の着信（コール）があると、タッチパネル上に「着信メッセージ」が表示されます。接続するか（Yes）、否か（No）、ご選択下さい。



● 資料を共有する

接続先とパソコン資料を共有することが可能です。

※あらかじめスクリーンにTV会議装置の映像を表示しておいてください。

1、「資料共有」を選択する。

タッチパネルにて「資料共有」を選択してください。

2、共有するソースを選択する。

タッチパネルにて共有するソースを選択してください。

共有が開始されスクリーンに映像が表示されます。

共有を終了するには「OFF」を選択してください。



● 通訳音声を送出する

接続先に通訳音声を送ることが可能です。

※あらかじめスクリーンにTV会議装置の映像を表示しておいてください。

1、「通訳音声」を選択する。

タッチパネルにて「通訳音声」を選択してください。

2、送出する音声を選択する

タッチパネルにて送出する音声を選択してください。

日本語 ・・・日本語に翻訳された音声。

英 語 ・・・英語に翻訳された音声です。

オリジナル ・・・翻訳した音声は送りません。



! WebExへの送り音声も同様操作にて選択します。

● 専用リモコンと同じ操作をする

TV会議装置専用のリモコンと同様操作が行えます。

※あらかじめスクリーンにTV会議装置の映像を表示しておいてください。

1、「リモコン」を選択する。

タッチパネルにて「リモコン」を選択してください。

リモコン画像が表示されます。

2、リモコン操作する。

リモコンのボタンにタッチし、必要な操作を行ってください。



! リモコン本体をカメラに向けることで、操作も可能です。



専用リモコン



カメラを操作する

● カメラを操作する

T V会議装置やWebEx利用時のカメラ操作を行います。

1、カメラを選択する。

表示したい(操作したい)カメラを選択してください。

2、カメラを操作する。

矢印ボタンやZoomボタンにてカメラ操作を行ってください。

- !** 「Fast」「Slow」ボタンにてカメラ動作速度を切り替えることが出来ます。



● 接続拠点のカメラを操作する

TV会議接続時、接続拠点（相手）のカメラを操作することが出来ます。

1、「接続拠点」を選択する。

「接続拠点」を選択してください。

2、カメラを操作する。

矢印ボタンやZoomボタンにてカメラ操作を行ってください。

! 接続拠点の設定によっては、カメラ操作が許可されていない（操作できない）場合があります。

! ③拠点以上接続している場合、
メイン接続した拠点のみカメラ操作が可能です。
(操作する拠点カメラを任意に選択はできません)



プリセットポジションを保存する／呼び出す（カメラ）

●プリセットポジションを保存する

カメラのプリセットポジションを保存出来ます。

1、カメラポジションを決める。

カメラ操作を行い、保存したいポジションを決めてください。

2、プリセット保存を行う。

プリセットの「保存」ボタンを押した後、保存先の番号を押してください。

- !
プリセットの番号はTV会議装置本体の
プリセットナンバーとリンクしています。



●プリセットポジションを呼び出す

カメラのプリセットポジションを呼び出すことが出来ます。

1、プリセットを呼び出す。

プリセットの「呼出」ボタンを押した後、呼び出す番号を押してください。

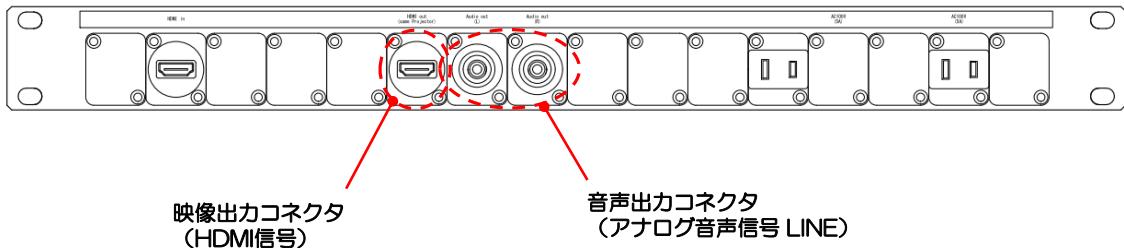
- !
プリセットの番号はTV会議装置本体の
プリセットナンバーとリンクしています。



その他の機能

● 室内の映像・音声を取り出す

コントロールデスク・AV機器設置の映像・音声出力コネクタより、メインスクリーンと同じ映像、スピーカと同じ音声を取り出すことが出来ます。



!
外部レコーダーや、ストリーム配信などにご利用下さい。



コントロールデスク

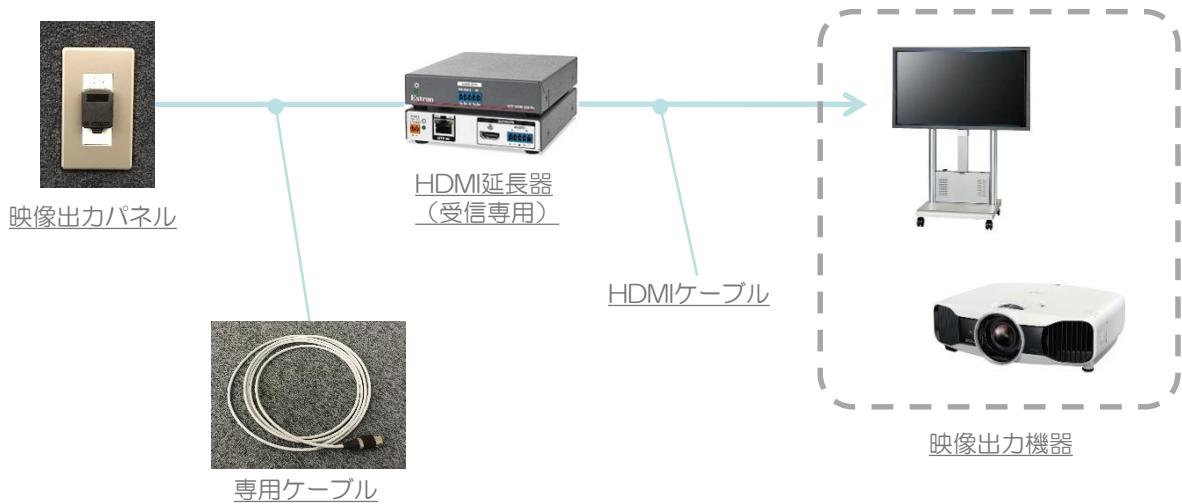
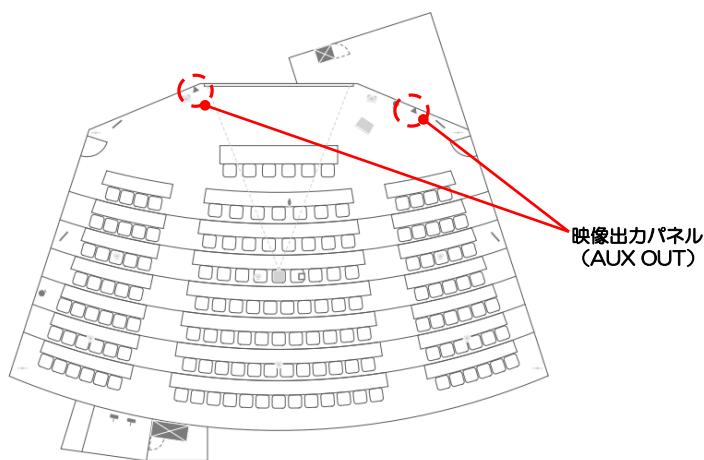


AV機器

● 映像出力パネル（AUX OUT）に機器を接続する

前方壁面2ヶ所に映像出力機器を接続することができます。

- 1、映像出力パネルに専用ケーブルを接続してください。
- 2、専用ケーブルをHDMI延長器に接続してください。
- 3、HDMI延長器にHDMIケーブルを接続してください。
- 4、HDMIケーブルを映像出力機器に接続してください。



システムの終了

● システムを終了する

AVシステムの終了はコントロールデスク設置のタッチパネルにて行います。

1、タッチパネル画面の「終了」ボタンをタッチする。

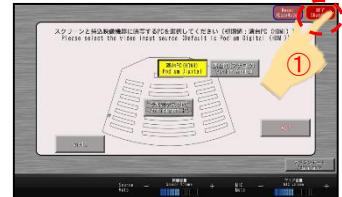
タッチパネル画面右上の「終了」ボタンをタッチして下さい。



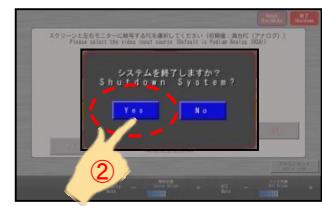
タッチパネル

2、AVシステムの終了操作

「システムを終了しますか？」と表示されるので、「Yes」を選択すると終了中画面に展開します。
「No」を選択すると元の画面に戻ります。



! 終了にはしばらく時間がかかります。



終了中の画面

memo
